

生命歯学部スキー部 創部50周年記念祝賀会および 現役部員激励会

平成26年11月23日（日）、竹橋の如水会館にて生命歯学部スキー部創部50周年記念祝賀会と現役部員激励会が挙行されました。

正午からの開催予定でしたが、久しぶりで待ちどうしかったのか1時間以上も前から参加者が集まりだし、最終的にはOB・OGと現役部員の総勢100名以上の参加で盛会となりました。

まずはじめに、司会の本間憲明先生（62回）から本祝賀会の趣意について述べられた後、これまでに惜しくも逝去された先生方への黙祷が捧げられました。次いでスキー部OBで附属病院病院長である三代冬彦先生（72回）の挨拶と、生命歯学部と附属病院に勤務している者の紹介がなされました。スキー部は約250名のOB・OGを輩出しており、そのうち現在15名が日本歯科大学に在籍し様々な役職に就いています（病院長、総合診療科科長3名、臨床実習

担当責任者など）。

創部当時、競技スキー部として初めての大会は我が校を含め3校で開催されたとのことで、以降日本歯科大学は10連覇という快挙を達成しました。その後、約30数年間は準優勝が2回だけという結果でありましたが、3年前から準優勝→3位→準優勝と表彰台が続き、今年度の赤倉温泉スキー場で開催される歯学体では久々の優勝が期待されています。そこで、祝賀会では現役部員の士気を高め、総合優勝をさらに現実とするために「現役部員激励会」も同時に催しました。

スキーの人気は、1980年後半のバブル期に“私をスキーに連れてって”が火付け役で大ブームとなりました。その当時は部員もかなり多く集まり、合宿では1軒の宿では入りきらないほどでした。その後、スノーボードの人気に押されるようになると部員も減少傾向になってしまいま



したが、今年は部員23名と他のクラブと比較しても大所帯です。

現役部員の優勝が現実視されてきたところに今回の50周年記念祝賀会が行われ、我がスキー部はますます盛り上がってきました。これからも60周年として集まるだけでなく、「優勝祝賀会」が開催されることを参加者全員が期待して閉会となりました。

（小川智久・82回記）



生命歯学部スキー部創部50周年記念祝賀会および現役部員激励会 平成26年11月23日 於 東京・竹橋 如水会館